

令和8年度 三つの方針（スクール・ポリシー）

学校名	富山県立となみ野高等学校
-----	--------------

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

自分らしく、たくましく、未来を拓き、社会で輝く人材を育成します。

【普通科・総合福祉科】

- ・自分の可能性に気づき、困難に負けないたくましさや自主自律の精神をもって、学び続ける生徒を育てます。
- ・自他を愛し、多様な個性を認め合い、協働してよりよい社会を創造する情操豊かな生徒を育てます。

【総合福祉科】

- ・人間尊重を基盤とした社会福祉に関する知識・技術を習得し、地域で活躍する人材を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

【普通科・総合福祉科】

- ・多様な進路希望に対応した幅広い教科・科目を開設し、少人数授業や習熟度別授業を展開することで、個々に応じた能力や個性の伸長を図ります。
- ・授業のユニバーサルデザイン化や異世代との交流および共学の間を生かし、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を実現し、確かな学力とコミュニケーション能力を育成します。
- ・進路特別講座や職場見学、JST（就職支援教員）個別面談などのキャリア教育推進に加え、生徒主体の学校行事や部活動、ボランティア活動などを通して、自他を理解し、人との関わりを学ぶ機会の創出を工夫し、卒業後の自立を支援します。

【総合福祉科】

- ・能力・適性・進路希望に応じた家庭・福祉分野での幅広い学習機会の充実を図ります。
- ・外部講師による授業や実習等、実践的かつ体験的な活動の充実を図ります。
- ・地域の福祉団体・施設等との連携によるキャリア教育を推進し、就労に必要なスキルや資格取得のための実習・実技研修を実施します。

3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

【普通科・総合福祉科】

- ・学校生活の様々な場面で、新たな自分の可能性を発見しようと前向きに挑戦する生徒
- ・将来の自己実現のために、向上心を持ち主体的に学ぶ意欲のある生徒
- ・自他を思いやり、仲間と協働して課題解決に取り組むことができる生徒
- ・健やかな心身と社会性の向上を目指し、自らを律する心を備えた生徒

【総合福祉科】

- ・家庭・福祉の専門分野に興味・関心を持って意欲的に学び、進路実現に向けた資格取得に積極的に取り組む生徒